

洗面化粧台

扉、引出しががたつく

**チェック1** 取っ手がゆるんでいないか確認

取っ手の固定ねじを締めてください

**チェック2** 扉の蝶番がゆるんでいないか確認

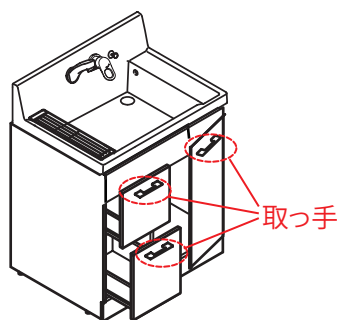
扉の固定ねじを締めてください

**チェック3** 引出し前板の固定ねじがゆるんでいないか確認

引出し前板の固定ねじを締めてください

チェック1 取っ手がゆるんでいないか確認

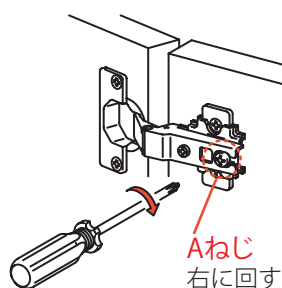
⇒扉、引出しを開け、取っ手を固定しているねじを締めてください。



チェック2 扉の蝶番がゆるんでいないか確認

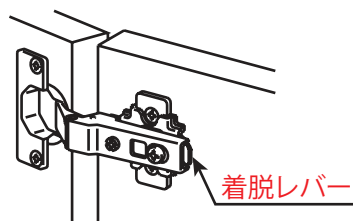
⇒扉の蝶番には「ねじ固定式」と「ワンタッチ式」があります。

ねじ固定式の場合



扉ががたついているときは、蝶番がゆるんでいることがあります。  
Aねじをプラスドライバーで右に回して、固く締め付けてください。  
※締めすぎによる空転に注意してください。  
※1枚の扉に蝶番が複数個あります。  
いずれも同様に締め付けてください。

ワンタッチ式の場合



お客さま自身による処置は難しいため、  
➡ LIXIL修理受付センター に修理を依頼してください。

※取っ手のない扉は押して開ける方式のため、蝶番にキャッチ機構(扉が閉まる手前で自動的に扉を閉める力が働く機構)がありません。扉をスムーズに開くための使用ですので、故障ではありません。

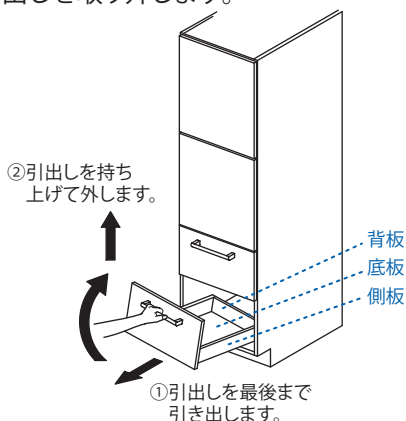
チェック3 引出し前板の固定ねじがゆるんでないか確認

⇒引出しががたついているとき引出し前板の固定ねじ(Aねじ)がゆるんでいる場合があります。引出し前板の固定ねじ(Aねじ)を固く締め付けてください。

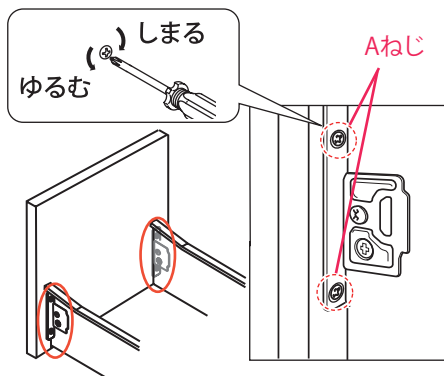
●下記以外の引出しの取り外し、取り付けに関しては取扱説明書をご確認ください。

金属側板(底板背板木製)タイプの場合

①引出しを取り外します。



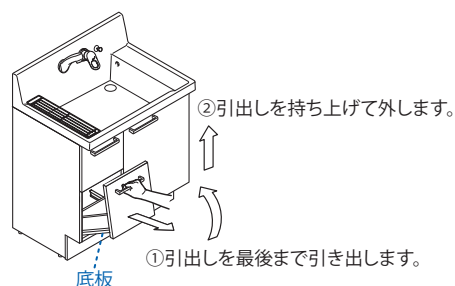
②図の位置にある左右のAねじを手回しドライバーで締め付けます。



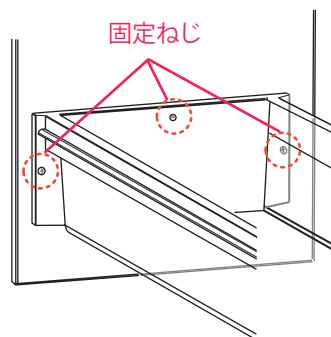
③引出しを取外しと逆の手順で取り付け、がたつきがないか確認します。

樹脂底板タイプの場合

①引出しを取り外します。



②図の位置にある左右中央の固定ねじを手回しドライバーで締め付けます。



③引出しを取外しと逆の手順で取り付け、がたつきがないか確認します。

※ねじの締めすぎによる空転に十分ご注意ください。  
※フルスライドタイプの引出しには固定ねじがありません。

商品によって、固定ねじの位置が異なります。詳しくは、[取扱説明書](#) をご確認ください。

⇒上記処置をしても直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

修理のご依頼は  
LIXIL修理受付センターへ  
**TEL ☎ 0120-179-411**  
**FAX ☎ 0120-179-456**